

甲西吹奏楽団 きらめき☆コンサート2021

開催レポート



2021年12月5日、私たち甲西吹奏楽団は2年ぶりとなる、きらめき☆コンサートを開催することができました。団員は皆、この日が来るのを楽しみに、感染症対策を行いながら練習に励んできました。



新型コロナウイルスによる感染症が拡大し、私たちの活動も制限されました。2020年3月から、満足に練習できない日々が続きました。2020年のきらめき☆コンサートは中止となり、2021年も開催できるか、直前まで不安でいっぱいでした。

織田氏によるレッスンを受け、チラシが配布されると、団員の中に「演奏会をやりとげたい」という思いが日に日に育っていきました。県内の感染状況を注視しながら、当団初の「パンデミック下での演奏会」の準備を進めてきました。



久しぶりにステージからお客様の様子が見えて、本当に嬉しく感じました。改めて、皆様の前で音楽ができることの喜びを実感できました。一生、心に残る光景です。まだまだ油断のできない状況は続きますが、この感動を胸に、これからも活動を続けたいと思います。



第1部では、当団常任指揮者の山川茂の指揮により、4曲の吹奏楽曲を演奏しました。

プログラムは以下の通りです。

パンチネロ Alfred Reed

海の歌 Rex Mitchell

アメージング・グレース arr. William Himes

シンフォニックバンドのためのパッサカリア 兼田敏



第2部では、客演指揮者に米米CLUBのサキソフーン奏者であり、音楽トレーナーとしても幅広く活動をされている織田浩司(オリタノボッタ)氏を、ゲストプレイヤーにカリビアンフルートの第一人者である赤木りえ氏をお迎えして、6曲のポップス曲を演奏しました。

プログラムは以下の通りです。

雨に唄えば Nacio Herb Brown arr.岩井直溥
コンパス・オブ・ユア・ハート Alan Menken arr.鈴木英史
ワン・ノート・サンバ Antonio Carlos Jobim,Newton Mendonca arr.真島俊夫
黒いオルフェ Luiz Bonfa arr.真島俊夫
スペイン Chick Corea arr.金山徹
アメリカン・グラフィティXIX arr.岩井直溥



アンコールでは、織田氏にアルトサクソで、赤木氏とのソロの競演を御披露いただきました。団員も一緒に楽しく演奏させていただきました。クロージングでは、織田氏より当団の各パートをご紹介します、盛大に演奏会を閉じることができました。

アンコール・クロージングの曲目は以下の通りです。

宝島 和泉宏隆 arr.真島俊夫
見上げてごらん夜の星を はずみたく arr.金山徹

甲西文化ホールに足をお運びいただいた皆様、本当にありがとうございました。お楽しみいただけていれば幸いです。

また、このコンサート開催にあたり、ご協力いただいた皆様、ホールスタッフの皆様、そして何よりコンサートを盛り上げていただいた織田浩司氏、赤木りえ氏に、心から感謝を申し上げます。